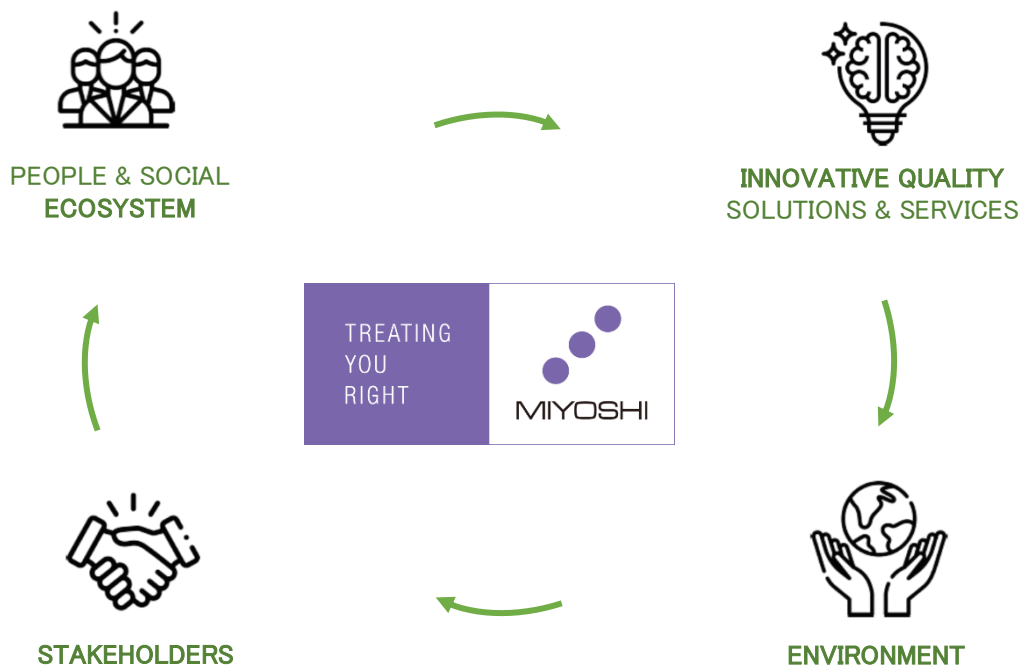


三好化成 CSR 憲章

三好化成グループは、社会と環境に優しい製品とサービスを通して、すべてのお客様に安心と安全をお届けすることを目標としています。

私たちは責任ある事業行動のための OECD デューデリジェンスガイドライン（妥当性の調査指針）に沿って事業活動を行います。

私たちは、三好化成グループのコーポレートメッセージ(Treating you Right)に定められた価値観、コミットメント、倫理観に基づき、社会的に責任ある立場で企業活動を推進いたします。



三好化成グループは、「SDPI(Sustainable Development Performance Initiative)」をグループ各地で発足し、人権・労働慣行・環境・腐敗防止などビジネスにおける基本的な責任を果たしていくことを 2022 年 UNGC にて宣言しました。グループ各社の緊密な連携のもと、全社を挙げて CSR 活動に積極的に取り組んでいます。

化粧品原料市場のキープレーヤーとして、三好化成グループは、明瞭かつ信頼できるCSR活動への取り組みや戦略を、従業員、お取引先、顧客に向けて発信していきます。

1 Treating you right with “safety and reliable quality solutions” 安全で信頼できる品質

品質は、三好化成グループが事業活動を行う上で重要な礎となるものです。私たちは、お客様にとって安全で信頼性の高い、高品質の製品をお届けすることをお約束します。

三好化成グループは、優れた、信頼性の高い品質を維持するために品質管理に注力し、GMP(適正製造基準)をベースにした独自の品質保証体制をとりいれています。

私たちは、市場のニーズを常に考え、顧客や社会全般のニーズを満たす製品とサービスを開発・提供しています。

私たちは、安全、快適、かつ品質本位の労働環境を確保するために継続的に設備投資を行っています。また提供する製品およびサービスに関して、要求される品質基準を遵守します。

私たちは、問題が発生した場合は、徹底的に原因究明を行い、再発防止のための是正措置を実施し、詳細な情報を提供することで、被害を最小限に抑えます。

2 Treating “people” right 人権を尊重した遵法姿勢

2.1 労働慣行

三好化成グループの成長と発展は、一人ひとりの有能な従業員が情熱をもって仕事に組みまた一人ひとりがその責任を果たすことによって成し遂げられると信じています。

三好化成グループは、従業員に健全で働きやすい職場環境を提供し、チームワーク、自発性、個人の尊重、知識の共有、価値の創造を推進していきます。

三好化成グループは、団結権と団体交渉権を従業員の基本的権利と考えます。また三好化成グループは、職場における従業員の代表者選出に関する権利を定める各国・地域の法律を遵守します。

2.1.1 キャリアマネジメント・研修

三好化成グループは、従業員一人ひとりの価値観やスキルを尊重し、彼らの能力、責任、実績に関し、公平性を持って対応することを約束します。

私たちは従業員の成長の可能性を信じ、才能やスキルを高めることができるようサポートします。積極的に従業員の課題に取り組み、業務を改善できるよう教育プログラムを提供します。

2.1.2 賃金

三好化成グループは、最低賃金、残業時間、その他報酬に関わる事項など、賃金や勤務時間に関するすべての法律を遵守します。従業員は、仕事の成果に応じて公正に評価され、滞りなく報酬を支払われます。

2.1.3 人権・平等・多様性

三好化成グループは、採用、報酬、昇進、退職などにおいて、人種、宗教、肌の色、出自、性別、性的指向、障害、年齢、民族、社会的地位、政治的意見などを理由に、従業員を差別しません。

三好化成グループの従業員は、いかなる肉体的、心理的または言葉による性的虐待やハラスメント行為に関与しません。

2.1.4 強制労働・児童労働

三好化成グループは、いかなる国、地域においても法定年齢以下の児童労働や、強制労働を行いません。

従業員が退職するさいは、事前に適切な通知を与えられなければなりません。

2.2 健康と安全

2.2.1 従業員

三好化成グループにとっての基本的な価値は、すべての従業員に安全で健康的な職場環境を提供することです。

私たちは職場におけるリスクを評価・管理し、従業員に安全性を意識した行動を奨励することで、リスクの最小化に努めています。

- 私たちは、従業員一人ひとりの安全を守るために、あらゆる手段と対策を考え、実行することを約束します。
- 健康で安全な職場環境に関するすべての法律や規則を遵守します。
- すべての従業員にとって安全で健康な職場環境を維持・改善していきます。
- 事故の防止、問題解決と職場環境の最適化のための従業員教育等、社内システムの構築に最善を尽くします。

2.2.2 お客様

三好化成グループは、お客様に安心と安全を提供する製品をお届けすることを約束します。そのために十分な情報公開と、健全で信頼性のあるコミュニケーションを構築します。

法的規制や消費者関連の問題を適切にモニターし、必要に応じて法の遵守と消費者に十分な情報を提供するためのアクションを起こします。

2.3 ソーシャルネットワーク

三好化成グループは、ビジネスを行う上で、経済的、環境的要素に加えて、社会的環境を考慮します。

持続可能な社会の実現を目指し、ビジネスパートナー、政府、職業団体、その他のステークホルダーと長期的かつ有益な関係を推進していけるよう交流を深化させていきます。

3 Treating “stakeholders” right すべての利害関係者への配慮

3.1 ビジネス倫理

三好化成グループは、私たちのサプライヤーやお取引先を、私たちと共に法令や高い倫理的基準を守り、持続的な成長を目指して共に努力するパートナーだと考えています。

3.1.1 公正な取引

三好化成グループは、事業活動を展開する国および地域の法律に従い、公正な取引を行います。また、法律を遵守するパートナーとビジネスを行います。

私たちは、企業倫理に関して十分な注意を払い、パートナーが私たちと同様の企業倫理に基づいた行動をとれるよう求めています。

三好化成グループは、公正性に疑義を生じるような、また法律に違反するような贈答接待を提供・授受しません。

腐敗防止の研修により意識向上の取り組みを強化し、また内部通報制度により違反の疑いがあった場合は速やかに調査のうえ是正を徹底するなど、汚職防止に取り組んでいます。

3.1.2 会社の信頼性

三好化成グループは、株主やその他のステークホルダーに長期的なビジョンを提供するために、賢明な経営に基づき、企業の発展と企業価値の向上に取り組んでいます。財務報告書および他の財務報告の信憑性と信頼性を保証するために、規則と慣行を遵守します。

3.1.3 情報セキュリティ

三好化成グループは、プライバシーを保護するために、業務上入手した従業員の個人情報を適切に管理します。

三好化成グループでは、安全な IT システムや企業の保護プログラムにより、お客様の情報を含めた業務上収集、処理、保管されているデータの保護に最大限注力しています。

3.1.4 知的財産

三好化成グループは、自社の機密情報や個人情報を適切に管理するとともに、サプライヤーおよび顧客の知的財産を侵害することのないよう最善を尽くします。

あらゆる種類の利益相反を回避し、個々の従業員が会社のルールに従い、責任を持って行動するよう要請しています。

三好化成グループは、知的財産権の取得に努め、方針や手順を整備して、重要な業務上の情報に関する従業員への指導と教育を実施します。この中には、知的財産権の侵害の防止、企業の機密情報・財務情報・戦略計画等の識別と管理を含みますが、それに限りません。機密のレベルに関わらず、企業内部の情報を、ビジネス以外の目的には使用しません。

3.2 持続可能な調達

3.2.1 三好化成グループ CSR 行動基準

三好化成グループは、サプライヤーとの取引において、サプライヤーにも私たちと同じコミットメントの遂行を要請します。

私たちは、私たちが購入する原料が、品質基準や契約条件、および CSR 計画に合致していることを保証するために、サプライヤーと協力しなくてはなりません。サプライヤーにこの行動基準の遵守を求めるとともに、私たちとの取引に関連するサプライヤー自身の取引先(サブコントラクター)にも、同じ基準の遵守を求めることを期待します。

3.2.2 サプライヤー評価

三好化成グループは、サプライヤーにアンケートへの回答、現場検証の受入をお願いすることがありますが、その際には三好化成グループ CSR 行動基準に則ったものであることを確認する為に適切な権限を持つ代表者の署名入り資料や記録の提出を要求することがあります。

私たちはサプライヤーの CSR 戦略や取組を評価し、その評価結果に基づいて、サプライヤーとの今後の関係構築を判断することが可能になります。

もし基準を満たしていない場合、サプライヤーにはコンプライアンスに向けての努力を要請します。

三好化成グループは、取引を行う前に、私たちの CSR 行動基準へのサプライヤーの合意と、基準を遵守する意思を示す文書の提出を求めるものとします。

4 Treating the “environment” right 環境に配慮した事業活動

4.1 環境コンプライアンス

環境は、三好化成グループの CSR 戦略の中核を成すものです。

三好化成グループは、ビジネスを行う国や地域の環境関連の法律を遵守して事業を行うとともに、私たちの活動が地球に与える影響の低減を目指します。

私たちは、原材料の調達から製品やサービスの供給に至るまで、すべての事業活動において、会社の内外で環境保護に対する意識を高めるための行動を行います。

4.2 気候

SBTiにおいて、2018 年を基準年として 2030 年までに(スコープ 1&2)排出量を 50% 削減することを約束しています。またスコープ 3 関連の排出量を推計し、段階的に削減する計画を立てています。

私たちは、Bilan Carbone[®] 算定をもとに温室効果ガス排出量を評価し、排出量削減・緩和対策に取り組んでいきます。

Bilan Carbone[®]の算定は、温室効果ガス会計で構成されており、企業が排出する二酸化炭素相当量を測定するためのプロセスです。